

第32回白老町青少年育成大会

白老町青少年育成町民の会による第32回白老町青少年育成大会が11月15日、中央公民館で開催されました。「子どもたちの健全育成は地域から」の大会スローガンのもと、関係団体やPTA、地域住民ら179人の参加がありました。

表彰

優良勤労青少年顕彰が表彰されました。



浅田 真由子

社会福祉法人

天寿会

読書感想文コンクール表彰式

令和7年度は、応募総数166点の中から28人の児童、生徒が入選されました。入選者を代表して、白老小学校4年の木村心春さんが「クマがクマらしく生きるために」、白翔中学校3年の山本咲さんが「戦慄きの向こうにあるもの」を朗読しました。入選された児童、生徒の方々は次の通りです。

小学生の部

【1年生】社紅葉（白老小）、中尾徳（白老小）、山崎寛（白老小）

【2年生】羽原奏多（白老小）、橘谷駿成（白老小）、見留小晴（虎杖小）

【3年生】社菜乃花（白老小）、岩倉みのり（竹浦小）、柏田恵翔（虎杖小）

【4年生】木村心春（白老小）、井澤梓乃（白老小）、寺井結優（虎杖小）

【5年生】鈴木里奈（白老小）、江草慶生（白老小）、渡辺操（虎杖小）

【6年生】古俣勇琥（白老小）、及川奈々（白老小）、井澤乃愛（白老小）、福原百（萩野小）

中学生の部

【1年生】原口

大和（白老中）、上河美月（白老中）、杉本六花（白老中）

【2年生】小川

稀咲（白老中）、笠井紘花（白老中）



中）、北原里桜（白老中）

【3年生】栗栖詩暖（白老中）、山本咲（白翔中）、篠河愛菜（白翔中）

少年の主張発表

江草優果さん（白老中2年）

『「だからこそ」伝える魅力』が最優秀賞に選ばれ、来年度の胆振地区大会の発表者として推薦されます。また、優秀賞には、森友花さん（白老中2年）の「幸せを掴み取る第一歩」、優良賞に、板田真奈さん（白翔中2年）の「デジタル時代の情報制限と教育のあり方」、広地優輝歩さん（白翔中1年）の「全国でおきているいい問題について」がそれぞれ選ばれました。



江草優果さん

子ども憲章実践発表会

この春、町内の各小中学校から立候補し委嘱された子ども憲章推進委員15人が本憲章を具現化するために町民の方々の協力を得て取り組んだ12の活動を約1時間にわたり発表し、会場からねぎらいの大きな拍手をいただきました。

いただきました。

冒頭には長谷川宝香委員長（白老中学校1年）がヨコスト団地内での救助に当たり、井内宏磨教育長より表彰を受けました。また、大塩英男町長からは講評とともに質問があり、堂々と受け答えして、この半年間の成果を発揮していました。

推進委員の活動は来年2月まで続きますが、今後ともイベント会場などで見掛けた際には温かい声掛けをお願いします。



おわりに

ロビーでは、紹介やパネル展示も行われるなど多くの団体が協働し、充実した催しとなりました。

関係団体の活動

